

わ
っ
か
WAKKA

鳥取市のまちなかを
応援する情報誌

2026
SUMMER

vol.
59



特集 まちの未来へ投資する

FREE
ご自由にお取り
ください

まちの未来へ投資する

「地域が元氣にならなければ、企業の未来もない」そう話すのは、地元で長年ガソリンスタンド業を営んできた株式会社トリベイ代表取締役社長の縫谷吉彦さん。地域の未来を見据え、業種の枠を超えた新たな挑戦として、まちなかの空き店舗をリノベーションした一棟貸しゲストハウス「まちやど OTTORI えびすまち」を4月にオープンした。まちなか全体をひとつの大きな宿と捉え、「まちの日常」そのものを観光の魅力として楽しんでもらう。そんな新しい旅の形を提案する「まちやど構想」が、いよいよ動き出した。

危機感からゲストハウス経営

「変化や競争も激しい時代です。化石燃料がいつまで続くのかということや、人口減少が進む中で、ガソリンスタンド業も厳しくなるという危機感はずっと感じてきました」

そう話すのは、市内外で7店舗のガソリンスタンドを展開する株式会社トリベイの縫谷吉彦さん。エリア外への店舗展開や業務形態の見直しなど、時代の変化に対応しながら事業を続けてきた。

「私たちの仕事の原点は、この地域が豊かになること。地域の経済が循環し、人々の暮らしが少しでも豊かになるような新しい事業を模索していました」

きっかけは、鳥取商工会議所が数年前から検討を進めてきた「とっとり観光ビジョン」だった。縫谷さんもその策定メンバーの1人で、議論の中で浮かび上がったのが滞在型観光の推進だった。その対象エリアとして、鳥取駅周辺のまちなかに注目が集まった。

「県外視察などで古民家を改装した高単価の宿泊施設を多く見ましたが、鳥取の場合は鳥取大火で焼けてしまった。でも、逆に防火帯建築の建物が残っている。まちなかの空きビルを使った鳥取らしい宿ができないかと思ったんです」



まちやど OTTORI えびすまち
株式会社トリベイ 代表取締役社長
ぬいたに よしひろ
縫谷 吉彦さん

うな挑戦が広がれば、このまちの可能性もさらに広がっていくと思います」

ガソリンスタンドの会社が宿を始めると。その決断に迷いはなかったかと尋ねると、縫谷さんはキツパリと言う。

「企業の未来を考えた時に、地域なくして企業はありません。そのために、これまでの事業とは関係がなくても、違う角度でできることがあるんじゃないかと思って。この挑戦は、とても意味のある投資だと思っています」

それぞれの立場を超えて地域の未来を考え、行動する人たちがいる。「チームで作り上げた『まちやど OTTORI』をこれからも育てていきます」と話す縫谷さんの顔は明るい。まちやどはその小さな1歩として動き始めている。

鳥取モデルのまちやど構想

そんな縫谷さんの構想を後押ししたのが、約10年前から中心市街地の遊休不動産を活用したまちづくりに取り組んできた株式会社まるにわだった。「宿を作ったことがない私たちにとって、各専門分野に長けたプロや地元商店街とのつながりもあって、まちのことも遊休不動産のこともよく知っているまるにわさんの存在は大きかった」と縫谷さん。

5軒ほど紹介された中で選んだのは、若桜街道沿いで、かつては毛糸店

や雑貨店だった住居付きの1棟の空き店舗だった。

「荒削りでも企画・建築から運営まで地元の人材や企業で行なうことが、本当の意味で『お金が地域に循環する』カタチだと考えました。それを、『鳥取モデル』として構築したいと思ったんです」そして、株式会社まるにわの齋藤浩文さんを核にしなが、建築士の谷口俊博さん(nao design office)、内装や家具制作の本間公さん(合同会社工作社)、デザイナーの中村彩さん(株式会社コロ)が集まり、縫谷さんとチームとなって進めた。

完成したゲストハウスは、1日1組限定の1棟貸し。セルフチェックインで隠れ家の入口のような扉を開けると、2階のカウンターキッチン付きリビングと寝室へとつながる階段がある。1階はシャワー室やトイレが備えられている。「まず場所の良さがいちばんですね。駅からも遠くなく、歩いていける距離に銭湯があり、飲食店も多いエリア。宿を拠点にしながら、日常的な鳥取の魅力を感じてもらいやすいと思っています」

単に宿泊するだけでなく、よりまちのことを肌で感じてもらうことで、人とまちのつながりを深めていきたい狙いもある。



▲防火帯の雰囲気を残しながらも落ち着く室内

民間企業の地域への投資

「縫谷さんと始めた『まちやど構想』は、私たちにとても大きなきっかけでした。地元住民にとつての豊かな暮らしやまちづくりを目指し、『中』を大事にしてみました。経済界の観光目線で『外』を見る視点が加わったことで、いい具合に重なったんです」

そう話すのは、株式会社まるにわ代表の齋藤浩文さんだ。より県外の人との関係人口づくりや滞在型で鳥取の魅力を知ってもらうプロジェクトに乗り出すようになった。齋藤さんがもう「意義を感じているのが、地域企業による『まちへの投資』だ。」

「全国的に地域の成熟企業がまわってくるに乗り出し始めています。今回の取り組みが鳥取の好例となり、同じよ



▲カウンターには鳥取の作家ものや民藝のカップも並ぶ／ぬまるにわ 齋藤さん

まちやど OTTORI えびすまち

鳥取市戎町511
定員5名／広さ55㎡(2F)
2名以上の利用で日乃丸温泉
チケット2枚をプレゼント！

お問い合わせ・ご予約は
WEBサイトから >>>

まちなかの

袋川の見える風景

が、おすすめ

4月末に鳥取に引っ越してきました。川が近いところに住みたいなぁと漠然と思っていたところ、鳥取に転勤の話が。住まいの下見を兼ねて滞在した日に歩いていると袋川を見つけました。雨上がりで虹がかかっていて、なんていい場所に住めるんだろうと感動しました。

引っ越しの時はちょうど袋川に鯉のぼり。その日も遠くに虹が見え、「鳥取ライフ、幸いいぞ!」と根拠なく思いました。袋川近くを歩くとあの日の気持ちを思い出します。

撮影:江本さん

普段のお仕事は、

5月より鳥取市まちなかビジネス共創スクエア「カトカミ」のコミュニティマネージャーとなりました。カトカミはもともと文房具店だった「加藤紙店」のビル1階から3階をリノベーションした、ビジネスを盛り上げるための拠点です。オフィス・コワーキングスペース・イベントスペースとして活用できます。

コミュニティマネージャーとは、場の盛り上げ隊長と言うとわかりやすいでしょうか。カトカミ運営に関わる全般を担当しています。「きょうのカトカミ」と題してFacebookページを毎日更新中です。読んでます!とお声がけいただくことも増えてきました。

7月のグランドオープン控え目下準備中ですが、日々来訪者が絶えません。みなさん尋ねるまでもなくカトカミでの思い出を話してくれます。2階には紙が売っていたこと。何を買ってどう使ったか。閉店を知らない方から文房具を買いいたいという問い合わせを受けることも日常茶飯事です。みなさんのエピソードを聞かたびに、背筋が伸びます。

そんなカトカミですが、鳥取市内に生まれ育った方が口をそろえて「あれはどうなった?」と尋ねるスポットがあります。そう、カトカミと言えば! 正解は「鯉」です。カトカミのシンボルチャースポットだったんですね。たくさんの方の思い出や期待を感じながら、カトカミを盛り上げていきます!

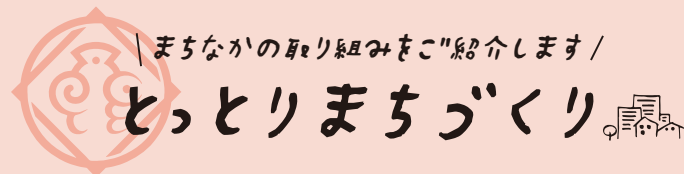
こちらで日々のこと
発信中です!!



鳥取市まちなかビジネス共創スクエア「カトカミ」
江本珠理さん編

まちなかのすすめ

とつとりのまちなかで働く人の、まちなかのおすすめをご紹介します



鳥取駅周辺再整備事業についてお知らせし、市民の皆さんと共に考えるフォーラムを8月に開催予定です!



駅前が変わるっていいけど、具体的にどうなるんだろう?

8月開催予定!!

鳥取駅周辺

参加型

リ・デザイン 市民フォーラム vol.3

要約筆記、
託児可能です



開催内容(予定):

- 鳥取駅周辺再整備事業の説明
 - 3D映像による未来像紹介
 - 整備方針に関するパネルディスカッション
- 参加されたみなさまのご意見をリアルタイムで反映しながらディスカッションを進める、対話形式での開催を予定しています。

子どもと一緒に
楽しめる場所になると
いいな!

今どのくらい
計画進んでるの?



◎お問い合わせ先: 鳥取市都市整備部まちなか未来創造課 TEL: 0857-30-8331

詳しくはこちらから随時発信していきます!! >>> 鳥取市公式ウェブサイト「鳥取駅周辺再整備情報」



鳥取市まちなかビジネス共創スクエア「カトカミ」
鳥取市栄町609 加藤ビル スタッフ対応時間: 平日9:00~18:00
1Fはコワーキングスペース・イベントスペースとしてご利用いただけます!
7/7(土)オープニングイベント開催!! 詳細情報はWEBサイトをご覧ください!!



「クールシェルター」を
ご利用ください！

暑い日は我慢しないで

6/1(月)～9/30(水)の間、まちなか各所にも「クールシェルター」を設置しています！まちなかにお越しの際の「ちょっとひと休み」にご利用ください。

主な協力施設

鳥取バスターミナル、丸由百貨店、シャミネ鳥取、まちバル鳥取、片原駐車場、各地区公民館のほか、市内各郵便局、イオン（鳥取市内3店舗）及びイオンモール鳥取北、各総合支所など、市内の多くの施設・店舗にご協力いただいています。

クールシェルター協力施設募集中！

「冷房設備・休憩スペースが整っている」「涼しい場所でお買い物ができる」など、ご協力いただける施設・店舗がありましたら、ぜひご登録をお願いします！



▲クールシェルター施設「鳥取市移住・交流情報ガーデン」

詳細はこちら→



熱中症予防のポイント

- のどが渇く前にこまめに水分を摂取しましょう
- 大量の汗をかいたときは塩分も補給しましょう
- 涼しく過ごす工夫をしましょう
- 我慢せずに、エアコンの適切な利用・風通しを良くする工夫をしましょう
- バランスのよい食事やしっかりとした睡眠を心がけましょう
- 天気や気温を確認しましょう

◎お問い合わせ先：鳥取市保健所 保健総務課
鳥取市富安2-138-4 駅南庁舎1F 9番窓口

TEL:0857-30-8521 FAX:0857-20-3964
E-mail:hokensoumu@city.tottori.lg.jp

WEB わっか WAKKA

WEBサイト・SNS
でも情報発信中！



WEB わっか わっか～鳥取市まちなか情報～ @wakka_tottori



わっか59号取材先MAP

